

産業医科大学

首都圏プレミアムセミナー No.2

シリーズ

産業疫学論文を どのように読みこなし実務に活かすか ～データに基づく集団分析法を理解し腕前アップ！～

産業現場では健康診断の目的や活用状況など様々な観点から検討が求められています。

疫学的に、健康診断の有効性に関する科学的根拠を整理するとともに、既存の健康診断データを分析することで有用な資料になり得ます。4回にわたる講義では、職域での疫学研究の意義や実際に研究を行っていく流れと最終的に論文にまとめていく際のポイントまで具体的に修得します。今後の産業医学の方向に照らして疫学をどう役立てるか自分なりに探求し、疫学論文の批判的読み方を身につけ、実務に活かす視点を養います。

メイン講師

溝上 哲也

国立研究開発法人
国立国際医療研究センター
疫学・予防研究部長



第1回

9月27日(金)
18:00～20:00

集団分析総論

第2回

10月9日(水)
18:00～20:00

症例対象研究
(交替勤務)

第3回

11月6日(水)
18:00～20:00

コホート研究
(過重労働)

第4回

12月5日(木)
18:00～20:00

介入研究
(病気長休)

対象者 指定論文の事前購読ができる産業医

会場 日本橋・神田周辺

受講料 40,000円（税込）全会分

単位 日本医師会認定産業医制度
生涯研修 専門8単位（申請中）

受講者の声

少人数でご経験の多い先生の講義を
双方向のスタイルで受けられる
プレミアム感ある研修でした。
プレミアム感があふ

産業保健に関わるトピックスをもとに
統計の基礎から発展まで幅広く学べた。

最新情報・詳細はホームページをご参照ください！
<https://premium.med.uoeh-u.ac.jp/service/course/>

産業医大 プレミアム

検索

産業医科大学 首都圏事業推進室

〒807-8555 福岡県北九州市八幡西区医生ヶ丘1番1号
TEL : 093-691-7251 (直通) E-mail : shuto@mbox.pub.uoeh-u.ac.jp